

## 130128 カワラヒワ

石川の河川敷を歩いていると...

スズメくらいの大きさの、黄色味のある褐色の野鳥に出会いました。

「キリリコロロ」とか「ビーン」と聞こえる声で鳴いています。

尾の先は魚の尾びれのような「逆 M」型の形状で、脇腹の羽と尾の黄色い部分が目立ちます。また、正面から見ると、肌色で大きめのくちばしに特徴があるようです。

この野鳥の名前は、「カワラヒワ」です。

英名は「Oriental Greenfinch」、**「東洋にいる緑色のアトリの仲間」**という意味ですね。

平地から低山の樹林地や草地、農地などで暮らしていますが、近年は市街地の公園や川原でも姿を見ることがあります。

主に植物食で、地上に降りてイネ科植物やタデ類などの種子を食べていますが、繁殖期には昆虫の幼虫などをヒナに与えているようです。

冬には数十羽から百羽以上の群れを形成することがあります。









